

環境分野のキャリアプラン

分 野	環境分野
職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種環境施策の企画及び運営に関する事務（普及啓発事業の企画及び運営、補助金の交付、審議会の運営等） ・ 局の主管課事務（総務・人事、予算・経理、企画・広報等） ・ 各所属の総務及び各種調整事務
主な配属先	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境局本庁各課 ・ 環境調査センター（総務課） ・ 東三河総局及び各県民事務所（環境保全課、廃棄物対策課） ・ 関係団体（（公財）愛知臨海環境整備センター）への派遣
めざす職員像	高い調整能力と課題解決能力を備え、分野全体を多角的な視点で見渡すことができ、円滑に県政を運営する能力がある職員
育成の考え方	
<p><主事級（ジョブローテーション期間）> 【職員としての基礎固め】 ジョブローテーション期間中に、本庁を含め様々な業務を経験し、県の仕事の全体像を把握するとともに、個の能力を高めていく。</p> <p><主事級（ジョブローテーション期間終了後）～主任級> 【キャリアの軸探し】 今後のキャリアの軸を探すために、特定の分野の業務に継続的に取り組み、自らの適性を考えつつ、専門能力を高めていく。</p> <p><主査級・課長補佐級> 【実務の要＋グループ運営の補佐】 実務の要として主体的に企画・立案を行い、事業を推進するとともに、将来の管理的立場を意識して、更なる能力の向上を図り、自らの専門性を見極めを行う。 また、グループの中核として、円滑な業務推進や困難な課題の解決に取り組むとともに、これまでのキャリアを踏まえて、将来必要とされる能力を伸ばす。</p> <p><課長補佐級（班長）> 【グループマネジメント力の発揮】 これまでに習得した知識・経験・能力等を活かすことができる環境分野のグループ班長として、組織力を発揮して業務を推進する。</p>	

《環境分野のキャリアイメージ》

区分	環境分野		キャリアプラン例①	キャリアプラン例②	キャリアプラン例③		
	異動・配属の考え方	必要とされる知識・能力					
新採用 主事級 (採用後7年間)	ジョブローテーション	【職員としての基礎固め】 □共通□ ・複数の所属の業務に従事し、今後、職員としてキャリアを積んでいくための基礎力を身につける。 ・早期に本庁を経験し、県の仕事の全体像を把握する。 <ジョブローテーション期間中における、配属又は異動の考え方> 県の仕事の全体像を把握し、幅広い視野や知識・能力を習得するとともに適性を見出すため、採用後2回の異動で下記の①から③までの内容を体験できるように計画的に異動を行う。 ① 複数の局を経験する。 ② 可能な限り、採用3年目までを目途に本庁を経験する。 ③ 3ヶ所の所属を経験する。 ※異なる職務分野を経験することを原則とする。 ■分野特有■ ・事業部門と管理部門の双方を経験し、仕事の幅を広げる。 ・県以外での業務を経験し、幅広い視野や多面的な考え方を身につける(他県・民間企業等への派遣)。	①仕事の正確さ ②積極性 ③規律 ④チームワーク 【期待される事務レベル】 ・所属の支出、物品管理 ・簡易な普及啓発事業の企画及び運営 ・補助金交付事務の執行 ・担当事務に係る予算要求 ・議会参考資料、想定質問の作成	採用所属(地方機関) ↓ 環境局地球温暖化対策課 自動車環境G ・分野内本庁 ↓ 環境局水大気環境課 調整・計画G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G ↓ 環境局資源循環推進課 循環G ・分野内主要業務 ・対外的な調整 ↓ 環境局環境政策課 予算・経理G ・分野内主管課 ・局内調整 ↓ 環境局地球温暖化対策課 調整・企画G ・分野内主要業務 ・主務課筆頭G ↓ 経済産業局産業部 産業科学技術課 新エネルギーG ・分野外事業課 ・キャリアの幅を広げる ↓ 環境局環境政策課 企画・広報・法規G ・分野内主管課 ・対外的な調整 ↓ 環境局地球温暖化対策課 調整・企画G(班長) ・これまでの経験を活かす(調整・企画)	採用所属(本庁) ↓ 環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関 ↓ 環境局環境活動推進課 環境学習G ・分野内本庁 ↓ 民間企業派遣 ・民間企業派遣研修 ・幅広い視野の習得 ↓ 県民文化局 男女共同参画推進課 男女共同参画G ・分野外事業課 ・キャリアの幅を広げる ↓ 県民文化局人権推進課 人権推進G ・分野外事業課 ・キャリアの幅を広げる ↓ 環境局自然環境課 生物多様性保全G ・分野内主要業務 ↓ 環境局自然環境課 生活環境地盤対策室 三河湾環境再生G ・分野内本庁 ↓ 環境局環境活動推進課 調整・環境配慮行動G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G ↓ 環境局環境活動推進課 環境学習G(班長) ・これまでの経験を活かす(環境学習)	採用所属(地方機関) ↓ 環境局水大気環境課 大気調査・補償G ・分野内本庁 ↓ 環境局環境活動推進課 調整・環境配慮行動G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G ↓ 環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関 ↓ 海部県民事務所 環境保全課環境保全G ・分野内地方機関 ・規制業務 ↓ 環境局自然環境課 調整・施設・自然公園G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G ↓ 環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関 ・2回目の所属経験 ↓ 尾張県民事務所 環境保全課環境保全第一G ・分野内地方機関 ・規制業務 ↓ 関係団体派遣 ・関係団体への派遣 ↓ 環境調査センター総務課 総務G(班長) ・これまでの経験を活かす(総務)	
		主事・主任級 (採用8年目から 主査級昇任まで)	【キャリアの軸探し】 □共通□ ・ジョブローテーション期間中に身につけた基礎力を高め、新たに行う業務に応用する。 ・キャリアの軸が定まっていない場合は多様な業務を経験し、自分の適性を見出す。 ・キャリアの軸が定まった場合は、特定の業務に継続的に取り組み、自らの強みを形成する。 ・班長、主査等からの指示に基づいて幹部相談資料等の作成を行い、資料作成力や相談力を高める。 ■分野特有■ ・庁内又は対外的な調整を行う所属を経験し、事業の企画・運営に当たっての調整方法を身につける。 ・県以外での業務を経験し、幅広い視野や多面的な考え方を身につける(他県・民間企業等への派遣)。	①判断力 ②創意工夫 ③責任感 ④後輩育成 【期待される事務レベル】 ・普及啓発事業の企画及び運営 ・各種連絡調整会議の運営 ・主管課の予算、人事等の担当 ・所属の総務、予算等の総括担当	↓ 環境局地球温暖化対策課 調整・企画G ・分野内主要業務 ・主務課筆頭G ↓ 環境局自然環境課 調整・企画G ・分野内主要業務 ・主務課筆頭G ↓ 環境局自然環境課 調整・施設・自然公園G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G ↓ 環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関 ・2回目の所属経験 ↓ 尾張県民事務所 環境保全課環境保全第一G ・分野内地方機関 ・規制業務 ↓ 関係団体派遣 ・関係団体への派遣 ↓ 環境調査センター総務課 総務G(班長) ・これまでの経験を活かす(総務)	【実務の要+グループ運営の補佐】 □共通□ ・実務の要として、グループの主要業務を担う。 ・主体的に知事相談資料や議会答弁の作成を行い、説明力を高める。 ・キャリアの軸が定まっている場合は、新たな業務を経験し、キャリアの幅を広げる。 ・キャリアの軸が定まっていない場合は、特定の業務に継続的に取り組み、自らの強みを形成する。 ・1度経験した所属(業務)を再度経験し、当該業務の遂行能力を高める。 ・班長を補佐し、全体の調整役として、円滑なグループ運営に貢献する。 ・将来の管理的立場を見据え、高度な調整業務を経験する。 ■分野特有■ ・予算・人事・議会等の内部管理における中心となり、高度な調整能力、交渉力を養う。 ・局の主要施策の企画及び運営を行い、対外調整力や企画立案力を高める。	①改革・改善 ②説明・調整力 ③見識 ④使命感 ⑤人材育成力 【期待される事務レベル】 ・主要施策の企画及び運営 ・審議会等の外部有識者会議の運営 ・知事相談・報告資料の作成 ・議会答弁作成 ・団体の所属(課)のマネジメント
主査級 課長補佐級	知識・能力を習得・発揮	【グループマネジメント力の発揮】 ・これまでの習得した知識・経験・能力を活かせる総務企画分野の各グループ班長として、組織力を発揮して業務を推進する。	①調整・折衝力 ②情報収集・活用 ③リーダーシップ ④人材育成・指導力	↓ 環境局地球温暖化対策課 調整・企画G(班長) ・これまでの経験を活かす(調整・企画)	↓ 環境局自然環境課 調整・施設・自然公園G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G ↓ 環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関 ・2回目の所属経験 ↓ 尾張県民事務所 環境保全課環境保全第一G ・分野内地方機関 ・規制業務 ↓ 関係団体派遣 ・関係団体への派遣 ↓ 環境調査センター総務課 総務G(班長) ・これまでの経験を活かす(総務)		
課長補佐級 (グループ班長)		【グループマネジメント力の発揮】 ・これまでの習得した知識・経験・能力を活かせる総務企画分野の各グループ班長として、組織力を発揮して業務を推進する。	①調整・折衝力 ②情報収集・活用 ③リーダーシップ ④人材育成・指導力	↓ 環境局地球温暖化対策課 調整・企画G(班長) ・これまでの経験を活かす(調整・企画)	↓ 環境局自然環境課 調整・施設・自然公園G ・分野内本庁 ・主務課筆頭G ↓ 環境調査センター総務課 総務G ・分野内地方機関 ・2回目の所属経験 ↓ 尾張県民事務所 環境保全課環境保全第一G ・分野内地方機関 ・規制業務 ↓ 関係団体派遣 ・関係団体への派遣 ↓ 環境調査センター総務課 総務G(班長) ・これまでの経験を活かす(総務)		

<主な環境施策分野>

[地球温暖化対策]

- ・産業・業務・家庭・運輸部門への地球温暖化対策
- ・気候変動への適応策

[自然との共生]

- ・自然環境の保全、自然公園、野生動植物の保護、生物多様性保全
- ・生物多様性保全に係る国際連携

[資源循環]

- ・資源循環の推進、一般廃棄物・産業廃棄物対策

[安全・安心の確保]

- ・大気環境の保全、自動車環境対策
- ・水、土壌、地盤環境の保全
- ・環境影響評価制度の推進、環境リスク対策、環境マネジメントシステムの普及
- ・環境保全に係る分析・検査、調査・研究

[行動する人づくり]

- ・環境学習の推進、環境面での次世代の担い手育成